

正直お金に
ならない

途方もない世界

役に立たないところがいいよ
イケるんじゃない？

人文学とは生きることそのものです。

なくしてしまってもいいんだろうか？
そもそも人文学って何？

哲学カフェ@しぞ〜か特別編

「人文学」がなくなったら社会はどうなりますか？

2016年2月27日（土）

時間：15：00～18：00（14：30 受付開始）

参加費：一般 1000 円／学生 500 円（フリードリンク・お菓子付き）

会場：スノドカフェ七間町（静岡市葵区七間町 7-8）

昨今、メディアでは「文学部不要論」が話題になっています。

国公立大学から文学部が消える？文学部はいらない？

ある大学の一つの学問が立たされている岐路は、学問を越え大学を越え、

この社会で生きる私たち全てに突きつけられている問いではないでしょうか。

もしも「人文学」がなくなったとしたら……。大学で人文学を学んだ人も、そうでない人も、
今、カフェで考え、話し合しましょう。

主催：哲学カフェ@しぞ〜か世話人／「物語」を考える会

共催：静岡芸術アート郷土史プロジェクト「DARA DA MONDE」

世話人代表：竹之内裕文・堂園俊彦（静岡大学）小柳敦史（沼津高専）

お問合せ：philocafe.shizuoka@gmail.com（哲学カフェ@しぞ〜か） kou.monogatari@gmail.com（「物語」を考える会）

